

みんなの広場



『絵本を通じて感性を磨き、感動や喜びを感じて』と話す松永さん(右)

子どもたちに大人気



松永さんは市内の小学校などにこれまで593冊を贈っています

いまりんモーモちゃんを一日図書館長に任命

みんなに本を読んでもらいたいんだモ～

4月30日の図書館記念日に合わせ、市民図書館の一日館長にいまりんモーモちゃんが任命されました。モーモちゃんは早速、館内を巡回しながら子どもたちにオリジナルのしおりを配るなど、図書館のPRをしていました。また、この日は絵本の贈呈式も行われ、松永一広さん(山代町)が昨年に続き、市民図書館に絵本25冊を寄贈しました。



モーモちゃんからオリジナルのしおりが配られました

市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会 強く、元気な伊万里を目指して

大川内公民館で、2か所目の開催となる市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会がありました。塚部芳和市長が市政の概要を説明したあと、伊万里市プロモーション(移住・定住本編)映像を紹介。続いて行われた意見交換では、若年層を中心とした人材育成の取り組みについてなど、町民からさまざまな提案や要望が行われていました。



↑市政の概要などについて塚部市長から説明を受ける参加者

官民合同で海難防止パトロール

美しい伊万里湾でのマリンレジャーを安全に

本格的なマリンレジャーシーズンの到来を前に、伊万里湾小型船安全協会と伊万里海上保安署の合同で、伊万里湾内の安全パトロールがありました。海上保安署の巡視艇『ゆみかぜ』など船6隻と、シーバード伊万里の水上演習艇3隻が参加。釣りをしているプレジャーボートなどにライフジャケット着用などを呼びかけるチラシを配りました。



↑釣り船の乗員に安全航行を呼びかけるチラシを渡しました

春めぐりミステリーバスツアー

謎のツアーで伊万里の魅力発見

春をめぐり行き先の分からないバスツアーがありました。市観光ボランティアガイドの会が募集したもので、39名の参加者は、知らされていない目的地をあれこれ想像しながらツアーを楽しんでいました。山代町の『楠久・津 歴史ふれあい館』では、地域の意外な歴史に感心した様子。新しい伊万里の魅力を発見できたようです。



『楠久・津 歴史ふれあい館』では地元ボランティアが地域の歴史を紹介



↑楠久の町並みを散策する参加者たち

有田・伊万里リバーフォーラム 2100

美しい川を次世代につなげるために

有田川河川敷で有田・伊万里リバーフォーラム 2100 がありました。これは、有田川およびその流域の環境が 2100 年まで保全されるよう、古伊万里、伊万里、肥前福島、肥前有田、西有田の5つのライオンズクラブが合同で取り組んでいる環境保全活動です。この日は、高校生やボランティアなど 143 人が参加し、河川敷のごみを拾いました。



↑1時間の活動で、約80kgのごみが集まりました

沖縄国際映画祭

『伊万里のまり』で地域を発信

沖縄県で開催された『島ぜんぶでおーきな祭！第9回沖縄国際映画祭』で、地域発信型映画『伊万里のまり』が上映されました。この映画は、伊万里市を舞台に野球を通して家族の絆を描いた作品で、吉本興業のプロジェクトにより制作されたものです。出演者たちは、上映後の舞台あいさつや国際通りでのパレードでも『伊万里』を発信しました。



『伊万里のまり』上映後に記念撮影する出演者など



↑観光客でにぎわう国際通りで伊万里をPR

第38回市美術展

多彩な自信作が勢ぞろい

市美術展が市民センターでありました。市美術展実行委員会と市教育委員会が毎年開催しているもので、写真・工芸や絵画、書の作品を3期に分けて展示。各部門とも期間中多くの来場者が作品を鑑賞しました。写真・工芸部門展示の最終日には作品解説があり、愛好家たちが、作品の技法や長所・短所などの解説に熱心に聞き入っていました。



↑写遊会の泉弥敏会長（右）の解説を聞く写真愛好家たち